

ケミカルピーリング 同意書

ケミカルピーリングとは、にきび・にきびあと・しみ・くすみ・小じわなどの治療を目的として、皮膚にグリコール酸、乳酸などのアルファヒドロキシ酸（AHA）の薬剤を塗り、その作用によって新陳代謝を活発にし、角質の剥離、皮下組織への水分の保持をもたらす治療方法です。

2週間から1か月に1回くらいの割合で行うのが効果的です。

治療効果には個人差があります。

【治療前の注意事項】

- ・治療当日はお化粧を落として来院していただくか、もしくは治療前に洗顔をお願いします。
- ・ケミカルピーリングの2～3日前は、ハイドロキノンやレチノールなど使用は避けてください。
- ・ケミカルピーリングの2～3日前は、ニキビ治療薬のディフェリンゲル（アダパレン）・デュアック配合ゲル・ベピオゲル・エピデュオゲルの使用を避けてください。
- ・ケミカルピーリングの前日は、施術部位の脱毛、シェービングは避けてください。
- ・直射日光は避けてください。日焼け直後の赤みがあるとケミカルピーリングはできません。
- ・口唇ヘルペスや外傷のある方は、症状が落ち着くまでケミカルピーリングはできません。
- ・妊娠中・授乳中の方は、ケミカルピーリングはできません。

【治療中・治療当日の注意事項】

治療中もしくは治療後に以下の症状が現れることがあります。

- ・ケミカルピーリング中に、刺激感（ピリピリ感・ムズムズ感）、ほてり感、赤みが出る場合があります。症状が現れた場合は、施術担当者に伝えてください。
- ・ケミカルピーリング後に、刺激感（ピリピリ感・ムズムズ感）、ほてり感、赤み、乾燥、一時的なにきびの悪化が出る場合があります。赤みやほてり感については、数分間冷水で冷やしてください。
- ・ケミカルピーリング後まれにみられる症状として、色素沈着・水疱・かさぶた・はれなどがあります。

【治療後の注意事項】

- ・治療後の当日から日焼け止めを必ず使用してください。
- ・治療後1週間はプール・ゴルフなど長時間の野外でのレジャー等は避けてください。
- ・皮膚をひっかく、強くこするなどの物理的な刺激を避けてください。
- ・ピーリング効果のある化粧品使用は、治療後3日間避けてください。
- ・ニキビ治療薬のディフェリンゲル（アダパレン）・デュアック配合ゲル・ベピオゲル・エピデュオゲルの使用は、治療後3日間避けてください。
- ・ケミカルピーリング後は乾燥しやすい状態になりますので、保湿効果の高い化粧品や保湿剤の使用をお願いします。

木根淵医院 院長 木根淵明

以上の内容につき理解した上で、施術を受けることに同意します。

同意日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

本人氏名 _____

携帯電話番号 _____

未成年の場合 保護者氏名 _____